もくじ

理事長あいさつ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

第１号議案　平成２７年度事業報告(案)　・・・・・・・・・・　4～

市民のＮＰＯへの関心を高める事業　・・・・　5～

市民のＮＰＯへの支援を高める事業　・・・・　9～

地域に自主・自立したＮＰＯを増やす事業　・・・　11～

NPO PRESS 協賛一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

寄附者一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16

第２号議案　平成 27 年度決算報告(案)　・・・・・・・・・　17～

第３号議案　平成 28 年度事業計画(案)　・・・・・・・・・　24～

第４号議案　平成 28 年度事業予算(案)　・・・・・・・・・　27～

第５号議案　役員の選任 (案)　・・・・・・・・・・・・・　29

会員一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　30

くびき野地域 NPO 法人一覧　・・・・・・・・・・・・・・　32

未来（まえ）をみて

理事長　内山勇人

まずは、総会開催に当たり、活動をお支えいただいている企業・団体・個人の会員皆様にあらためて御礼を申し上げます。

お陰様で平成 27 年度も、スタッフの人員不足という問題も抱えながらも、当初の事業計画からの達成度も概ね良好というところで事業報告をさせていただけると考えております。しかしながら、会計面では非常に厳しい運営により大きな赤字決算となってしまい、多くの関係者に対して、反省の気持ちをもってご報告しなければなりません。

平成 28 年度は基本理念に掲げる地域社会における組織としての役割を果たすための事業を確固たるものと形作ることはもとより、会計面の改善も重要なテーマとして取り組んでいかなければなりません。そのためには、資金が安定的に入ってくる仕組みづくりが必要となります。すでに、物心両面からご支援いただいている関係各位には大変恐縮ですが、以下の二点について、何か情報をいただけるようであれば、是非ともご協力をお願いします。

一つ目は「ＮＰＯインキュベーション事業」についてです。皆様ご承知の通り、高土町の事務局の隣の部屋が空き部屋となっておりますが、昨年度来、そこを事務所としてお借りいただく団体を募集していましたが、本年度は少し視野を広げて、事務局機能の窓口代行による運営のお手伝いをさせていただくことができないか、といった構想を持っております。また、活動して間もない団体にシェアオフィスとしてご利用いただくなど、いずれにしてもサポセン事務局が隣にいることで、ご利用される団体ともＷｉｎ－Ｗｉｎの関係が築けるような取り組みにしていきたいと考えております。

もう一つは、上越タイムスの紙面の変更についてです。月曜日の「ＮＰＯ　ＰＲＥＳＳ」が紙面中ほどの 12～14 面に掲載ページが変わり、カラーページを使うことができるようになりました。これにより色鮮やかなカラー紙面を活用した、訴求力の高い発信が実現しました。迫真性の高いカラーの紙面で、団体や企業の皆様のＰＲにも繋がるなど、その可能性は大きく広がったと考えております。

また、本年度も「上越市市民活動交流会」や「上越市災害ボランティア連携推進会議」など、行政や他団体との協働による新たな取り組みも計画しております。また、二年後の 2018 年には設立 20 周年を迎えますので、その先の新たな 10 年に向けたビジョンの策定など、本年度から準備を進めていく取り組みもございます。

本年も、変わらぬご支援をお願いいたします。

ビジョン2008

策定趣旨

「くびき野NPOサポートセンター」は、1998年12月施行の特定非営利活動促進法（NPO法）に合わせて誕生し、今年の11月30日に10周年を迎えます。この間「情報交流と連携」「NPO法人設立支援」を２つの柱に据え、NPOの普及啓発に努めてまいりました。

10年の節目を迎えるにあたり、現在のNPOをとりまく状態を再確認し、こうありたい10年後のくびき野の姿、各分野のNPOの姿、そこに向けた「くびき野NPOサポートセンター」の役割をイメージし、この「ビジョン2008」をまとめました。

基本理念

くびき野ＮＰＯサポートセンターは市民参加型社会を創り出すために、その原動力となるNPOを支援し、NPOが活動しやすい環境を整えます。

・市民参加型社会の創出…みんなのまちはみんなで創る

市民が自己実現の手段として市民活動へ参加する気運を醸成します。

・NPO活動の支援…ネットワークのキーステーション

市民活動の可能性を引き出し、発展するための仕組みをつくります。

めざす姿「ＮＰＯ日本一のまち」

くびき野NPOサポートセンターは、NPO支援の積極的な目標を掲げ、地域コミュニティの底力をあげていきます。

指 標

①

市民のＮＰＯへの関心度が高い

相談や支援の窓口としてNPOがきめ細かく対応することで、身近で大切な存在として認知され、NPOの活動に多くの市民が参加している状態。

目標：くびき野地域のNPO法人の会員数 1万人（くびき野地域人口の約3%）

②

NPOへの支援が多い

ボランティアや寄付金などを通じた自己実現の機会が創り出され、関わる人の満足感が高まり、その結果様々な活動資源がNPOにもたらされている状態。

目標：NPOへのボランティアに参加している人の割合3割（15歳以上80歳未満）／くびき野地域のNPO法人への寄付総額 3億円（300法人×100万円）

③

自主・自立しているNPOが数多く存在している

意思決定機関や事務局がきちんと機能し、安定した財源を持ち、情報が積極的に公開され、常に市民の参加の機会を提供している法人が多く存在し、地域の底力になっている状態。

目標：300法人（人口千人に１つ）

＊「くびき野」

くびき野NPOサポートセンター設立時に、主な対象地域として当時の22市町村を視野に入れました。そして、エリアを表す言葉として「くびき野」を選び活用しています。現在の上越市、糸魚川市、妙高市、十日町市（松代、松之山地域）を含みます。

第１号議案　平成 27 年度事業報告

事業実施の方針

（１）地域の社会活動を一層支援できる環境を整備する。

（２）様々なＮＰＯと協力しながら、新たな事業展開を進める。

重点項目

①にいがたＮＰＯ基金

②社会活動総合情報誌の発行

③NPO インキュベーション施設提供

ビジョン 2008 に基づく事業区分

市民の NPO への関心を高める事業 目標:くびき野地域の NPO 法人数１万人（地域人口の１％）	①NPO PRESS 制作
	②NPO PRESS 全国発送
	③WEB による情報発信
	④上越市ボランティア活動支援
	⑤SAVE JAPAN プロジェクト
市民の NPO への支援を高める事業 目標：NPO へのボランティア参加している人の割合３割 くびき野地域の NPO 法人への寄付総額３億円	①くびき野市民活動フェスタ
	②にいがたＮＰＯ基金
	③東日本大震災復興支援
地域に自主・自立した NPO を増やす事業 目標：NPO 法人数 300 団体	①NPO 法人設立・運営相談
	②各種講座
	③講師派遣
	④協働環境整備
	⑤印刷機設置
	⑥NPO インキュベーション施設提供
センター運営に関する事業	①市民活動総合情報紙発行
	②会員拡大
	③総会
	④理事会
その他	①他団体との連携等

市民のＮＰＯへの関心を高める事業

①NPO PRESS 制作（ 上越タイムス社との協働事業　継続事業　16 年目　達成レベル○ ）

目標　地域の NPO や団体、企業が取り組む社会活動を市民に対して発信していく。日頃、社会活動に馴染みの無い読者にも関心を持ってもらえるよう、市民生活に直結する活動の紹介や新規コーナー等のスタートにより、社会的な活動への関心を高めてもらえる紙面を作っていく。
★数値目標　広告訪問件数　1,200 件、年間広告 400 万円

報告　市民が参加できる NPO のイベントや利用できるサービスの紹介等、日頃 NPO に参加していない読者も関心が持てる紙面を制作してきた。NPO が運営する高田世界館の上映内容についても定期的に告知。市民への周知や理解の促進を図った。また「空き家の利活用モデル」や「依存症」といった近年注目を集める話題について、くびき野地域だけでなく県内の先進事例なども紹介してきた。
協賛広告については、募集単独での人員配置が難しい状況もあり、目標には達しなかった。
★協賛広告数値実績：営業件数 658 件、年間広告　2,250,572 円

NPO PRESS 掲載記事一覧　（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）

月日		TOP	市民活動図鑑、「きらり」他	トピックス、その他
4月	6	・NPO期待の新人（緑とくらしの学校、平丸スゲ細工保存会、マミーズ・ネット、かみえちご）	・（図鑑）越後くびき野剣士会	・さくらフォーラム in 上越
	13	・にいがたNPO基金 第3回助成プログラム助成先決定	・（企業の社会貢献）絆の家	・さくらステージ 市民活動グループが熱演
	20	・里山の春を訪ねて（徳合ふるさとの会、五智、中郷、妙高市鳥坂山、自然王国ほその村）	・（図鑑）うちの実家 北出丸	・（ひとサポ通信-7）「NPO法人設立総会」
	27	・セパタクロー特集	・市民参加へ、募集あれこれ（美容室カリフ、ふるさと越後、うらがわらスポーツクラブ、大洞原）	・さくらフォーラム in 上越
5月	4	・NPOPRESS 700号特別対談（東條麗子、竹内靖彦、内山勇人理事長）		・（時評）NPOと社員教育（大島誠）
	11	・新潟NPO基金―第3回助成交付式を開催	・妙高青年会議所40周年記念企画 第1弾	・（きらり）NPO法人妙高自然アカデミー（敷根俊一）
	18	・ネパールアシスト、歩みと想い（藤野正二）	・妙高青年会議所40周年記念企画 第2弾-HIKAKIN	・（ひとサポ通信-8）「十日町まちなかダンス部」
	25	・各地で「すこやかサロン」がスタート（上越市社会福祉協議会、中郷区まちづくり振興会）	・（きらり）NPO法人国際フリースクールICAN（チャーリー・ストラットン）	・くわどりの新しい魅力を紹介 ・フェスタ2015が始動

月日		TOP	市民活動図鑑、「きらり」他	トピックス、その他
6月	1	・防災教育、今年度から各校で実践	・（きらり）NPO法人NPO雪のゆるさと安塚（松永剛）	・NPO法人くびき野NPOサポートセンター「平成27年度通常総会」報告
	8	・蛍舞う里づくり（上越ホタルの会、NPO法人e-myoko、NPO法人くびき里やま学校）	・（企業の社会貢献）新潟太陽誘電株式会社	・おめでとう! NPO法人（平丸スゲ細工保存会）（中郷区まちづくり振興会）
	22	・妙高青年会議所40周年記念企画　第3弾 記念式典報告、特別対談（横山孝雄、横山明）		・（ひとサポ通信-9）「十日町おやこ劇場」
	29	・アール・ブリュット展 in 上越、7月6日から開催 ・NPO法人スポーツクラブあらい設立10周年	・（図鑑）音声ボランティアあしびの会	・新潟ろうきん福祉財団が助成金を交付（NPO法人ひまわりくらぶ）
7月	6	・夏休みだからできる、新しいチャレンジ（夏休みイベント紹介） NPO法人妙高山麓自然体験活動指導者会、NPO法人くびき里やま学校、NPO法人e-myokoほか）		・（図鑑）わくわくランドあらい運営委員会
	20	・高田世界館の展開	・SAVE JAPAN「新潟の生き物保護大作戦」告知	・（ひとサポ通信-10）「大地の芸術祭レポート」
	27	・収容所跡地　戦争の悲惨、後世に（上越日豪協会会長　近藤芳一）	・（図鑑）つえの会	・新潟ろうきん助成財団、助成先決まる
8月	3	・NPO法人ささえ愛みんなの家（設立10周年、新しい拠点に移転）	・（企業の社会貢献）海岸清掃 車検のコバック上越店	・ねごしの寺子屋 ・夏ならではのイベント
	10	・地域の魅力を歩いて発見（燕温泉、笹ヶ峰、高田、直江津）	・SAVE JAPAN 福島潟で環境保全イベント開催	・（ひとサポ通信-11）「NPOセーフティネットぼうさい」
	24	・くびき野市民活動フェスタ2015 開催ー案内		・高田世界館 女性映画特集案内
	31	・「里創義塾 夏期講習会」開催（かみえちご山里ファン倶楽部）	・依存症からの回復を支援 NPO法人新潟マック	・柏崎ドッグイベント
9月	7	・NPO法人緑とくらしの学校／森のようちえん新入園児募集	・（図鑑）アスターク同人	・手づくり大集合（上越デザインマーケットほか）
	21	・新潟ろうきん福祉財団助成 ・水害ボランティア参加者募集	・（図鑑）福島城を愛する会 ・「ひとくちの寄付2015」エントリー団体募集	・（ひとサポ通信-12）「NPO法人支援センターあんしん」 ・稲刈りと収穫体験（不動森、ほか）
	28	・茨城県常総市の大規模水害 ・「妙高うまいもんまつり」開催	・「くびき野市民活動フェスタ2015」閉幕	・糸魚川街なかコレクション
10月	5	・みのりの秋、地元の旬（NPO法人耕太郎農園、NPO法人食の工房ネットワーク、NPO法人大杉の里、NPO法人夢マッチング）		・常総市ボランティアバス
	12	・空き家・古民家で地域活性化（ギルドハウス十日町、NPO法人越後妻有里山協働機構、NPO法人鼠小僧、寺野の自然と暮らそうサポートセンター））		・SAVE JAPAN小千谷市でのイベント
	19	・NPO法人緑とくらしの学校、「森のようちえん　てくてく」10周年		・十日町市ひとサポ通信ー13「だんだん会」
	26	・素人芝居大浦安25周年記念公演 ・瞽女ミュージアム高田　11月3日オープン	・（図鑑）はつらつライフ相談会	・（企業の社会貢献）㈱上越シビックサービス
11月	2	・NPO法人平丸スゲ細工保存会 干支のスゲ細工づくり始まる	・（図鑑）くびき野イキイキ盛り上げ隊	・上越市NPO・ボラセンがコーディネート（特技を活かしたボラ）
	16	・災害ボラセン設置に向け初訓練 ・柏崎「まちから」オープン	・（図鑑）子どものへや ・（企業の社会貢献）郵便局長G	・十日町市ひとサポ通信ー14「めっかめっか2015」
	23	・上越市が市民活動団体実態調査	・（図鑑）上越音声訳マザーテープの会	・おめでとう!NPO法人（新潟県公立学校事務支援センタ）（名立の100年後を創造する会）
	30	・「スゲ細工づくり、メディアに発信」	・（図鑑）ボランティアすずらん	・（高田世界館）最古級の映画館に新風

月日		TOP	市民活動図鑑、トピックスほか	その他
12月	7	・上越市が団体交流会を開催（予想を超える盛況） ・NPOのための活動計算書セミナー、参加者募集	・（図鑑）NPO法人げんき妙高	・（企業の社会貢献） 明治ホールディングス㈱
	21	・NPOPRESS、2015年ふりかえり	・くびき野NPOサポートセンター会員御礼	・十日町市ひとサポ通信－15 「十日町青年学級」
2016年1月	4	・新しい年、一歩前へ （藤田静香、白倉寛司、小坂功、猪又章子、保坂麻美、平原匡）		・（時評）片桐公彦
	11	・地域の茶の間「ひだまり」	・妙高市道の駅あらいで子どもたちの写真展	・小正月行事
	18	・第5回「ひとくちの寄付」キャンペーン始動－①	・ハローアルソン・フィリピン医療ボランティア	・十日町市ひとサポ通信－16 「フォルトネット編集部」
	25	・NPO法人情報公開特集		
2月	1	・ソーシャルファーム「ドリーと緑の風」 ・第5回「ひとくちの寄付」キャンペーン始動－②	・（図鑑）はぐくみの会	・（企業の社会貢献） ㈲わかなみ
	8	・にいがたNPO基金「第4回助成募集開始」	・（図鑑）しっぽのなかま上越	・「スペシャルオリンピックス2016新潟」特集
	22	・第5回「ひとくちの寄付」キャンペーン始動－③	・地域協議会を知る勉強会開催	・十日町市ひとサポ通信－17 （きものパーティー実行委員）
	29	・ソーシャルビジネスを後押し 市内4機関がネットワーク設立	・（図鑑）茶々の会	・第5回「ひとくちの寄付」キャンペーン始動－④
3月	7	・新潟ろうきん福祉財団NPO助成－今日から受付	・（図鑑）おおがたスポーツクラブ	・第5回「ひとくちの寄付」キャンペーン始動－⑤
	14	・青年海外協力隊、発足50周年記念		・樹下美術館 ・ねごしの寺子屋
	21	・障害者差別解消法」2016年4月スタート ・助成金活用報告－①	・ワークライフ・ポニーズ	・十日町市ひとサポ通信－18 （東下組おんなしょの会）
	28	・医療福祉トークイベントが開催 ・付属小学校と平丸地区交流	・（図鑑）名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会	・観桜会さくらステージで 市民活動グループが熱演

②NPO PRESS 全国発送（ 継続事業　12 年目　達成レベル○ ）

目標　送付先・回数を減少させるものの、全国の NPO 支援センターや助成団体との情報交流として継続して取り組む。

報告　NPOPRESS の取り組みを全国各地のＮＰＯや助成団体等に発信し、他地域との情報交流の機会として、発送を継続してきた。他地域でも少しずつではあるが、メディア等との協働による市民活動の情報発信が始まっている。NPOPRESS の取り組みを全国に発信する当初の目的がある程度達成できたため、来年度からは事業縮小する。

③WEB による NPO 情報発信（ 継続事業　7 年目　達成レベル△ ）

目標　当センターのHP及び管理するWeb機能について、更新作業と管理コストの軽減を図る。引き続き、NPOPRESS等と連携し Web 上での情報発信を強化する。
★数値目標：年間訪問者 10,000 人

報告　現在、当センター活用している Web 機能は 5 つ（「くびき野 NPO サポートセンターHP」、「hand shake」、「にいがた NPO 基金 HP」、「Facebook」）。センターHP について、ページや機能について整理を行った。NPOPRESS や「hand shake」と連携しながら、くびき野地域の NPO に関するイベント情報や助成金情報等を更新した。
★数値実績：年間訪問者数 4,668 人

④上越市ボランティア活動支援（ 上越市受託事業　継続事業　14 年目　達成レベル◎ ）

目標　ボランティア相談及びコーディネート、ボランティアニーズ調査を実施。その他、NPO・ボランティアセンター団体登録に付随する管理を行う。また、社会活動参加促進のためのサイト「hand shake」等も活用し、ボランティア活動に関する最新情報を提供する。
★数値目標：ボランティアコーディネート 400 件
HP の年間訪問者 40,000 人

報告　窓口担当スタッフを配置し、コーディネート業務を実施。今年度は、高校生や就職を控えるような若い世代からの相談が増え、多くの活動をコーディネートすることができた。また上越市が実施した市民活動交流会（2 回実施）に協力し、市民活動団体の連携やネットワークづくりを後押しすることができた。
★数値実績：年間ボランティアコーディネート 438 件
HP 訪問者数　15,439 人

⑤SAVE JAPAN プロジェクト（ 継続事業　5 年目　達成レベル◎ ）

目標　損保ジャパン日本興和、日本 NPO センターが展開する「SAVEJAPAN プロジェクト」の新潟エリアを担当する。今年度は、小千谷市を拠点に活動する雪国自然学校や生物多様性保全ネットワーク新潟と連携し、8 月・9 月にイベントを開催。県内の自然環境保護活動を PR し、市民の活動参加を促進する。
★数値目標：参加者数 150 名

報告　雪国自然学校と連携し、「にいがたの生き物保護大作戦！」をテーマに新潟市と小千谷市で希少生物や環境保全に関するイベントを開催。市民が参加しやすい新潟市中心部で開催した新潟会場では、近隣の小学校へのチラシ配布等により、猛暑にもかかわらず昨年に引き続き多くの参加者を募ることができた。また、小千谷会場では希少生物としてワシやタカ等の猛禽類に注目し、生息環境や生態系について考えることができた。
実施日／①8 月 2 日（新潟市福島潟）：122 名
②9 月 26 日・27 日（小千谷市山本山）：34 名
★数値実績：参加者 156 名（内スタッフ 28 名）
満足度①76%、②88%

市民の NPO への支援を高める事業

①くびき野市民活動フェスタ（ 継続事業　16 年目　達成レベル○ ）

目標

16 年目を迎え、運営方法やコストのスリム化を図る等、コンテンツのリニューアルを目指す。参加団体同士のネットワークづくりを深める、市民に NPO や市民活動への参加を広げるという原理原則を柱に、くびき野地域の NPO や市民活動の活性化につなげる。
数値目標：参加団体 30 団体、協賛 20 件

報告

今年度は、団体の参加資格（要件）の見直しやコストのスリム化等、コンテンツのリニューアルを行った。参加団体は例年に比べ減ったが、フェスタの原理原則に立ち返り、くびき野地域の NPO 法人及び市民活動団体等の非営利組織、社会貢献活動として参加する企業の活動を PR することができた。運営については、実行委員会内部に運営委員会を設け、効率よく運営をすすめることができた。
実施期間／9 月 1 日～9 月 30 日
イベント集中日　　日時／9 月 6 日　会場／だいにちスローライフビレッジ（上越市大日）
★数値実績：参加 21 企画、協賛企業 20 社
　　イベント集中日来場者数　約 800 人

②にいがた NPO 基金（ 継続事業　4 年目　達成レベル△ ）

目標

引き続き、市民や企業等への周知及び寄付募集を行う。今年度は、運営方法について見直しを図り、募金箱設置及び「新潟ろうきん NPO 寄付システム」の普及を重点的に進める。また、年度末に 200 万円の助成を目指す。
★数値目標：企業訪問 100 件、街頭募金 12 回、募金箱設置 80 か所、200 万円の助成実施

報告

「新潟ろうきん NPO 寄付システム」を重点に寄付募集を行い、今年度は 90 万円を県内の NPO に助成することができた。また、「ひとくちの寄付」では、「新潟ろうきん NPO 寄付システム」と連携を深め、単年度ごとに団体を入れ替えず、寄付者が長期的支援をできる仕組みづくりを行った。運営面については、当初の目標よりファンドレイジングへのマンパワーを拡充できなかったため、NPOORESS の広告や会員と合わせて支援者の拡大を図る。
●ファンドレイジング（寄付募集）事業
・「第 5 回ひとくちの寄付」キャンペーン
　エントリー団体数：17 団体
（仕組みの変更に伴い、平成 28 年 3 月よりキャンペーンを開始）
・「新潟ろうきん NPO 寄付システム」登録者数：432 件
・企業訪問、募金箱設置依頼数：27 件
★寄付総額：1,022,365 円
●助成事業
「第 4 回（2016 年）助成プログラム」として、県内で活動する NPO 等への助成を実施。2 月 8 日～3 月 4

日まで募集し、応募 43 団体の中から 8 団体への助成を決定。
★助成総額：900,000 円（8 団体）
A コース（上限 5 万円）※受付順
NPO 法人エコひびき佐渡（佐渡市）、ミュージックボランティア Smile すみれ（上越市）
B コース（上限 30 万円）※受付順
NPO 法人女のスペース・ながおか（長岡市）、Joetsu Brave Bucking Horse（上越市）、NPO 法人ふくし後見ネット（見附市）、りてらこや新潟（新潟市）、NPO 法人新潟ワイルドライフリサーチ（長岡市）、地縁団体萩ノ島自治振興会（柏崎市）

■会計報告

にいがたNPO基金　平成27年度　決算書（案）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
寄付金収入	1,037,365	助成金支出（未払い）	900,000
第4回ひとくちの寄付（※H27.4月分）	15,000	第4回助成金（未払い）	900,000
第5回ひとくちの寄付（※1）	0		
おまかせの寄付	1,022,365	助成金支出	11,250
		第4回ひとくちの寄付	11,250
前期繰越金	180,632	経費	813,918
		会場費	12,900
くびき野NPOサポートセンター負担金	510,168	旅費交通費（運営委員、事務局、団体等含む）	157,323
		印刷費	1,200
その他（利息等）	156	通信費	625,281
		備品消耗品費	42
		雑費、租税費	17,172
当期収入合計	1,728,321	当期支出合計	1,725,168
		次期繰越	3,153
収入合計	1,728,321	支出合計	1,728,321

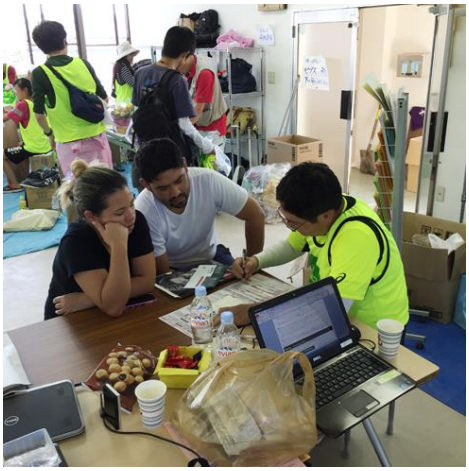
③東日本大震災復興支援（継続事業　５年目　達成レベル△ ）

目標　「浪江のこころ通信」の新潟県窓口を継続。上越地域の避難者サロン「エターナルバンズ」の運営協力も併せて行っていく。

報告　●「浪江のこころ通信」への協力
東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会が、福島県浪江町の避難者支援として実施している「浪江のこころ通信」において、新潟県内窓口を担当しているが、紙面自体の内容変更等に伴い、今年度の依頼は無かった。

●上越地域の避難者サロン「エターナルバンズ」の運営協力
上越市社会福祉協議会が設置する避難者サロン運営について、主に運営会議への協力を行った。

●関東・東北豪雨水害での支援
9月10日に発生した関東･東北豪雨について､日本NPOセンターの呼びかけに応じるかたちで、特に広範囲で被害を受けた茨城県常総市に事務所を構える茨城 NPOセンター・コモンズに対して職員１名を 5 日間派遣した。全国の NPO 支援団体とともに在住外国人等に向けた住民支援・交流スペース「たすけあいセンターJUNTOS」の開設。外国人向けの情報発信等について支援を行った。



●上越市災害ボランティア連携推進会議
上越市で災害が発生した際、災害ボランティア活動における関係団体間の連携体制を構築することを目的とした「上越市災害ボランティア連携推進会議」を上越市社会福祉協議会、上越青年会議所、上越市と協働により設置。災害時に連携して災害ボランティアセンターを設置することを想定し、会議を重ねながら設置マニュアルを制作。また 10 月には、災害ボランティアの基本を学ぶ災害対応訓練を合同で開催した。

地域に自主自立した NPO を増やす事業

①NPO 設立、運営相談（ 継続事業　１６年目　達成レベル○ ）

目標　相談業務に対応できる人材育成を図って行く。特に認定 NPO 法人制度や NPO 法人会計基準に関する相談対応に複数スタッフが携われる体制をつくる。

報告　昨年度に引き続き、NPO 法人会計基準による活動計算書への移行にともなう相談や NPO 法人も含めた法人化への検討段階の団体からの相談が寄せられた。団体設立については、最初に行政窓口などにも相談が寄せられるものもあり、行政窓口と連携しながら対応を行った。

★数値実績：対応スタッフ数 2 名。
設立相談 4 件、運営相談 14 件、手続きに関する相談・問合せ(延べ)23 件

②講座（　継続事業　15 年目　達成レベル○ ）

目標　NPO 法人会計基準への移行に向けての相談が多くなっていることを踏まえ、NPO 法人の会計講座を開催し、速やかな活動計算書への移行を促す。

報告　今年度は、NPO 法人会計基準（活動計算書）の導入を促進する講座を企画。合わせて、マイナンバー制度についても、制度の概要からNPOが留意すべきポイントについて解説した。
●「NPO のための活動計算書セミナーin くびき野」
実施日・会場／1 月 13 日、上越市市民プラザ
講演／「NPO 法人会計基準について（活動計算書）」、「NPO におけるマイナンバー制度について」
講師／嶋田富久氏、野口英理氏（税理士法人経営ブレイン）
★数値実績：参加 12 団体（参加者数 20 名）

③講師派遣

●講師派遣

日　付	主催・依頼元	内　容	担当
6 月 19 日	新潟県社会福祉協議会	高齢者大学	新保
7 月 2 日	日本 NPO センター	NPO 支援センター初任者研修	新保
3 月 8 日	新潟県災害ボランティア調整会議	災害支援コーディネーター養成研修会	近藤
3 月 12 日	おおがたスポーツクラブ	総合型スポーツクラブ研修会	近藤

●視察受入

所　　属	人　数
やませデザイン会議（岩手県）	7 名

④協働環境整備（　継続事業　9 年目　達成レベル○ ）

目標　NPO や住民組織、行政が相互に協力して活動や事業を推進できるための取り組みを行っていく。

報告　上越市の市民活動団体実態調査への協力のほか、日本政策金融公庫と上越信用金庫、上越市との協働による上越市ソーシャルビジネス支援ネットワークの立ち上げ等、行政や他組織と連携した事業への道付けを行った。上越市共生まちづくり課とは、市民活動団体実態調査の回答を踏まえ、団体同士の交流会を試験的に開催。平成 28 年度事業には、この交流会のほか、市民活動視察バスツアー等を協働で実施していく内容を盛り込んだ。

⑤印刷機設置（ 上越市との協働事業　継続事業 5 年目　達成レベル○ ）

目標　ＮＰＯの発信力と利便性の向上を目的に上越市 NPO・ボランティアセンターにカラー印刷機を設置。団体に利用してもらう。

数値目標：単色印刷　500,000 枚の利用
　　カラー印刷　70,000 枚の利用

報告　年数の経過とともに、機械自体のトラブルも増えてきている。毎月の利用率も横ばい傾向にある。引き続き新規団体への呼びかけやカラー印刷の普及を進めていく。
★数値実績：印刷　483,673 枚の利用

⑥NPO インキュベーション施設提供（ 継続事業　14 年目　達成レベル× ）

目標　高土町新事務所の活用に向け、施設面の整備に加え、窓口代行等ソフト面の整備を提供できる準備を進める。

報告　施設の空調や照明設備に課題があったものの、オーナーと相談しながら整備を進めた。内見を希望した団体もいくつかあったが、入居には至らなかった。今後は NPO だけでなくソーシャルビジネスの事業者なども視野に入れながら、入居者を募集していく。

くびき野 NPO サポートセンターの運営に関する事業

①市民活動総合情報誌「ささら」発行

年 1 回発行。毎週発行する NPOPRESS との差別化や取材編集の配分などが課題となり、目標だった季刊発行ができなかった。来年度はページ数等も見直し、地域の市民活動のほか、サポートセンターの事業活動、にいがた NPO 基金の活動について紹介する。

②会員拡大

1 月 29 日に上越市市民プラザ内のカフェ＆ダイニングリラックスにて、「くびき野　新春交流会 2016」を開催。センターの会員をはじめとした NPO、企業、行政など様々な分野から 63 名が参加した。
★数値目標：個人会員 120、団体会員 75、企業会員 110
★数値実績：個人会員 105、団体会員 63、企業会員 93

③総会

5 月 28 日に実施

④理事会

年 4 回開催

⑤認定 NPO 法人の申請

新潟県への申請作業を予定していたが、作業の遅れにより、平成 28 年 6 月の申請に延期。

他団体主催の事業、会議への参加

市民団体	NPO 法人マミーズ・ネット　じょうえつ子育て info 評議会　委員
民間	上越市市民プラザ全体運営委員会　委員
	社会福祉法人みんなでいきる　理事
	社会福祉法人上越市社会福祉協議会　理事
	上越市社会福祉大会実行委員会　委員
上越市	上越市新年祝賀会実行委員会　委員
	上越市表彰審査会　委員
	新潟県共同募金会上越支会　委員
県内	一般財団法人新潟ろうきん福祉財団　理事
	一般財団法人新潟ろうきん福祉財団　NPO 等助成事業選考委員会　委員
	特定非営利活動法人新潟ＮＰＯ協会　理事
	特定非営利活動法人ＮＰＯさんじょう　理事
全国	特定非営利活動法人日本ＮＰＯセンター　理事

NPO PRESS 協賛広告　ご支援ありがとうございます

（敬称略）

(医)愛クリニック　　(一社)妙高青年会議所
上越ライフサポートセンター(連合上越)

くびき野温泉開発㈱門前の湯　　㈲月徳飯店
おひさま耳鼻咽喉科　　(福)みんなでいきる

アイレック新潟㈱　㈱井手塾　日本 NPO センター　高坂防災㈱
㈱丸山酒造場　総合生協上越センター　緑とくらしの学校　絆の家

妙高市市民活動支援センター　大杉の里　カイロプラクテックリバース
ポプラの家　㈱上越メンテナンス　㈲正香園　割烹旅館晴山荘
㈱植木組　㈱木村板金工業　街なかにぎわい推進委員会　㈲石倉製麺所
(福)にいがた寿会いたくら桜園　㈲ヨシダヤペット　新潟太陽誘電㈱
㈲日本ビジネスサポート　春日神社　榊神社　㈱未来アートブック
㈱上越シビックサービス　(公社)高田法人会　便利屋の助さん
(福)上越市社会福祉協議会　やさしい手　介護相談センター

(一財)新潟ろうきん福祉財団　美容室 KaRiF(カリフ)　稲垣鐵工㈱　高達倉庫㈲
㈱品川アートプロ　三井企画㈱　㈱リボーン　高田広告舎プラステン　㈱山仙
NPOさんじょう　骨髄バンクサポート新潟　中郷区まちづくり振興会　㈱コバネン
(公社)上越国際交流協会　新潟 NPO 協会　新潟県カウセリング協会
㈲サトーオート　㈲越後車両　山本輝　杜の伝言板ゆるる　サッカーショップリベロ
㈱三原田組　㈱アイシン　コミュニティケアありがとう　はつらつライフ相談館
㈲岡田電装工業　㈲サンエックスジャパンGARAKUTA合衆国　妙高建設㈱
新潟県災害救援機構　さん来夢あらいスペースあら・い一　㈱北陸雪国科学
JCV上越ケーブルビジョン　とちぎ協働デザインリーグ　わかやまNPOセンター　妙高建設㈱
岡山NPOセンター　市民活動ネットワークひとサポ　㈲佐藤電設工業
㈲新興運輸　大嶋真泉堂　税理士法人石田会計事務所　頸城酒造㈱　㈲田嶋屋
㈱谷村塗装工業　㈱内山ホーム　新井信用金庫　㈱山﨑建設　スミダ工業㈱
(株)西脇電気商会　千代の光酒造㈱　池田興産㈱　(合資)金子商店　㈱マイスター
西脇建設㈱　信越工業㈱　㈱和信建設　(公社)上越青年会議所　マミーズ・ネット
ゆめきゃんぱす　あにまるネットワーク・ポニーズ　素人芝居大浦安　ねごしの里
頸城野郷土資料室　さいがたぬくもりの会　おおがたスポーツクラブ　げんき妙高
うらがわらスポーツクラブ　寺野の自然と暮らそうサポートセンター　くびき振興会
しごとのみらい　ふるさとづくり妙高　しっぽのなかま上越　妙高里山保全クラブ
いきいき春日野　平丸スゲ細工保存会　食の工房ネットワーク　スキップ
よしはら税務会計事務所　国際フリースクールＩCAN　前島密くらぶ　アジャストITシステム

くびき野 NPO サポートセンターへの寄附者一覧

（平成 27 年 3 月末日分まで、敬省略・順不同）

＊匿名希望の方は除いております。

株式会社くびき野ライフスタイル研究所
団体会員のみなさま

にいがた NPO 基金　寄附者及び協力団体一覧

（平成 27 年 3 月末日分まで、敬省略・順不同）

新潟ろうきん NPO 寄付システムご登録者のみなさま

市民活動ネットワークひとサポ
ワーク＆ライフフォーラム in 新潟
傾聴ボランティアネットワークにいがた

NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター
NPO 法人 NPO さんじょう
NPO 法人柏崎まちづくりネットあいさ
NPO 法人うらがわらスポーツクラブ
NPO 法人ふるさと越後・温かい音楽の会
NPO 法人ふるさとづくり妙高
妙高市市民活動支援センター
NPO 法人新潟 NPO 協会
NPO 法人市民協働ネットワーク長岡
NPO 法人くびき里やま学校
NPO 法人上越メンタルネット
NPO 法人おおがたスポーツクラブ
NPO 法人夢マッチング
ねごしの里

募金活動にてご寄附をいただいたみなさま

第２号議案　平成27年度決算報告

特定非営利活動に係る貸借対照表

特定非営利活動法人くびき野NPOｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ　　［税込］（単位：円）

全事業所　　平成28年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未払金	1,559,398
現金	413,036	前受金	5,000
普通預金-にいがたNPO基金	1,271,280	預り金	121,320
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ　小口現金	40,000	「ひとくち」預り金	5,000
普通預金	23,824	未払法人税等	70,000
現金・預金 計	1,748,140	短期借入金	1,300,000
（売上債権）		流動負債　計	3,060,818
未収入金	2,160,641	**負債の部合計**	**3,060,818**
売上債権 計	2,160,641	**正味財産の部**	
（その他流動資産）		【正味財産】	
立替金	465,617	正味　財産	1,750,020
その他流動資産　計	465,617	（うち当期正味財産増加額）	△ 5,242,845
流動資産合計	4,374,398	正味財産　計	1,750,020
【固定資産】		**正味財産の部合計**	**1,750,020**
（無形固定資産）			
電話加入権	76,440		
無形固定資産　計	76,440		
（投資その他の資産）			
保証金	360,000		
投資その他の資産　計	360,000		
固定資産合計	436,440		
資産の部合計	**4,810,838**	**負債・正味財産の部合計**	**4,810,838**

特定非営利活動に係る活動計算書

※定款第３３条の収支決算を活動計算書と呼んでいます。

特定非営利活動法人くびき野NPOｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ　　［税込］（単位：円）

全事業所　　自 平成27年 4月 1日　至 平成28年 3月31日

《経常収支の部》

Ⅰ　経常収入		
1. 受取会費		
個人会費	535,000	
団体会員	1,960,000	
受取会費 合計		2,495,000
2. 受取寄附金	2,529,211	
3. 受取助成金	0	
4. 事業収入		
自主事業収入		
講師派遣	91,803	
参加料収入	26,000	
広告料収入	2,250,572	
印刷機カード販売	1,204,600	
その他	327,000	
自主事業収入 合計		3,899,975
受託事業収入		
上越市ボランティア活動支援事業	3,082,895	
SAVE JAPANプロジェクト	1,100,000	
受託事業収入 合計		4,182,895
5.その他収益		
受取利息	726	
その他収益 合計		726
経常収入　計		13,107,807
Ⅱ　経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給与手当	8,764,190	
法定福利費	843,261	
人件費 合計	9,607,451	
(2)その他経費		
印刷費	163,336	
支払報酬	12,000	
業務委託費	600,000	
通信費	1,000,546	
研修費	54,000	
賃借料	749,831	
備品消耗品費	631,913	
助成金	900,000	
旅費交通費	402,714	
地代家賃	300,000	
租税公課	1,000	
雑費	46,854	
その他経費 合計	4,862,194	
当期事業費 計	14,469,645	
事業費　計		14,469,645

2. 管理費		
(1)人件費		
給与手当	742,120	
法定福利費	32,445	
人件費 合計		774,565
(2)その他経費		
事務運営会議費	118,986	
印刷消耗品費	196,626	
通信費	385,558	
備品費	1,134	
旅費交通費	107,451	
地代家賃	1,555,200	
光熱費	131,023	
租税公課	297,550	
雑費	242,914	
その他経費 合計		3,036,442
管理費 計		3,811,007
経常費用計		18,280,652
経常収支差額		△ 5,172,845

《正味財産増減の部》

【正味財産増加の部】		
正味財産増加の部 計		0
【正味財産減少の部】		
当期収支差額	5,172,845	
正味財産減少の部 計		5,172,845
法人税等		70,000
当期正味財産増加額		△ 5,242,845
前期繰越正味財産額		6,992,865
当期正味財産合計		1,750,020

特定非営利活動に係る財産目録

特定非営利活動法人くびき野NPOｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ　　［税込］（単位：円）

全事業所　　平成28年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	413,036		
普通預金-にいがたNPO基金	1,271,280		
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ　小口現金	40,000		
普 通 預 金	23,824		
現金・預金 計	1,748,140		
（売上債権）			
未 収 入 金	2,160,641		
売上債権 計	2,160,641		
（その他流動資産）			
立　替　金	465,617		
その他流動資産　計	465,617		
流動資産合計			4,374,398
【固定資産】			
（無形固定資産）			
電話加入権	76,440		
無形固定資産　計	76,440		
（投資その他の資産）			
保　証　金	360,000		
投資その他の資産　計	360,000		
固定資産合計			436,440
資産の部　合計			4,810,838

《負債の部》

【流動負債】			
未　払　金	1,559,398		
前　受　金	5,000		
預　り　金	121,320		
「ひとくち」預り金	5,000		
未払法人税等	70,000		
短期借入金	1,300,000		
流動負債　計			3,060,818
負債の部　合計			3,060,818
正味財産			1,750,020

計算書類の注記

１.重要な会計方針
　計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）消費税等の会計処理
　消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

２.事業別損益の状況
　事業別損益の状況については別紙のとおりです。

３.使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は1,750,020円ですが、そのうち3,153円は、にいがたNPO基金事業に使途が特定されています。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
にいがたNPO基金	180,632	1,037,521	1,215,000	3,153	翌期に使用予定の支援用資金

４.固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
投資その他の資産 特定預金	1,005,497	39	1,005,536	0	0	0

５.役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
（活動計算書） 地代家賃	1,555,200	1,555,200

６．その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法
各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

事業別損益の状況

	平成27年度	市民のNPOへの関心を高める事業	市民のNPOへの支援を高める事業	地域に自主・自立したNPOを増やす	センター運営に関する事業	管理費
事業別収入						
1.受取会費	2,495,000	0	0	0	0	2,495,000
個人会費	535,000	0	0	0	0	535,000
団体会員	1,960,000	0	0	0	0	1,960,000
2.受取寄附金	2,529,211	0	1,037,365	0	0	1,491,846
3.受取助成金	0	0	0	0	0	0
4.事業収入	8,083,596	6,433,467	55,000	1,322,403	272,000	726
（1）自主事業収入	3,899,975	2,250,572	55,000	1,322,403	272,000	0
講師派遣	91,803	0	0	91,803	0	0
参加料収入	26,000	0	0	26,000	0	0
広告料収入	2,250,572	2,250,572	0	0	0	0
印刷機カード販売	1,204,600	0	0	1,204,600	0	0
NPOインキュベーション	0	0	0	0	0	0
にいがたNPO基金	0	0	0	0	0	0
その他	327,000	0	55,000	0	272,000	0
（2）受託事業収入	4,182,895	4,182,895	0	0	0	0
上越市ボラ活動支援	3,082,895	3,082,895	0	0	0	0
SAVE JAPANプロジェクト	1,100,000	1,100,000	0	0	0	0
5.その他収益	726	0	0	0	0	726
受取利息	726	0	0	0	0	726
雑収入	0	0	0	0	0	0
事業別収入　計	13,107,807	6,433,467	1,092,365	1,322,403	272,000	3,987,572
事業費・管理費						
（1）人件費	10,382,016	7,496,637	1,426,960	469,625	214,229	774,565
給与手当	9,506,310	6,902,831	1,251,872	409,643	199,844	742,120
法定福利費	875,706	593,806	175,088	59,982	14,385	32,445
（2）その他経費	7,898,636	1,334,618	2,055,766	1,359,013	112,797	3,036,442
会議運営費	118,986	0	0	0	0	118,986
印刷費	359,962	119,880	1,200	0	42,256	196,626
広報費	0	0	0	0	0	0
支払報酬	12,000	0	0	12,000	0	0
業務委託費	600,000	600,000	0	0	0	0
通信費	1,386,104	331,408	625,281	987	42,870	385,558
研修費	54,000	50,000	0	4,000	0	0
賃借料	749,831	0	12,900	736,931	0	0
備品消耗品費	633,047	34,400	42	594,420	3,051	1,134
助成金	900,000	0	900,000	0	0	0
旅費交通費	510,165	179,122	199,171	773	23,648	107,451
地代家賃	1,855,200	0	300,000	0	0	1,555,200
光熱費	131,023	0	0	0	0	131,023
租税公課	298,550	1,000	0	0	0	297,550
雑費	289,768	18,808	17,172	9,902	972	242,914
事業費・管理費　計	18,280,652	8,831,255	3,482,726	1,828,638	327,026	3,811,007
差引事業損益	−5,172,845	−2,397,788	−2,390,361	−506,235	−55,026	176,565

監査報告

私は、特定非営利活動法人くびき野ＮＰＯサポートセンターの平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の計算書類すなわち貸借対照表、収支計算書及び正味財産増減計算書について監査を実施した。

監査は、現金及び預金の実査、総勘定元帳並びに証憑書類の通査、経理責任者等への質問等の方法で行った。

監査の結果、上記の計算書類は、適正な証拠により作成された総勘定元帳に基づき、正確であることを認める。また、現金及び預金等の財産は適正に保管され、総勘定元帳並びに証憑書類も整然と整理されていたことを報告する。

平成28年　5月　7日

特定非営利活動法人くびき野ＮＰＯサポートセンター

監事　大原啓資

第３号議案　平成 28 年度事業計画

事業実施の方針

（１）NPOのニーズに対して、これまで以上に踏み込んだ支援を他団体や企業、行政と連携しながら進める。
（２）民間運営の中間支援組織としての原点に立ち返り、市民活動とその支援の必要性を発信していく。

重点項目として、
①NPO PRESS制作事業
②にいがたＮＰＯ基金
③NPOインキュベーション事業

	詳細／目標	予定日・対象
市民のＮＰＯへの関心を高める事業		
ＮＰＯＰＲＥＳＳ制作	上越タイムス本紙面の大幅リニューアルに伴い、掲載ページとページ数が変更。４ページから３ページとなったものの、カラー紙面が加わったことにより、市民活動の様子を色彩豊かに紹介できるようになった。今年度から、このカラー紙面を有効に活用し、活動する市民の表情を伝えられる紙面を制作する。 数値目標　広告訪問件数　1000件、年間広告400万円	・上越タイムス紙面、毎週月曜、12～14面 ・全市民
ＷＥＢによる ＮＰＯ情報発信	当センターのHP及び管理するWeb機能について、引き続きNPOPRESS等と連携しWeb上での情報発信を行う。固定ページは情報整理を行い、トピックスや活動報告の更新数を増やす。 ★数値目標：年間訪問者10,000人	・通年：情報更新
上越市市民活動支援事業 （上越市受託事業）	ボランティア相談及びコーディネート、ボランティアニーズ調査を実施。その他、NPO・ボランティアセンター団体登録に付随する管理を行う。社会活動参加促進のためのサイト「hand shake」等も活用し、ボランティア活動に関する最新情報を提供する。また今年度は、パンフレットの制作・配布、市民活動見学バスツアー等も企画し、市民活動への参加を促進する。 ★数値目標：ボランティアコーディネート400件	上越市市民ﾌﾟﾗｻﾞNPOﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ ・上越市民、上越市で活動するNPO団体、企業、学校など。
上越市市民活動交流会 （上越市協働事業）	市内で活動している市民活動団体が、お互いの活動を認識し、交流を持つ機会を提供することで、活動リソースの共有、活動上の課題の克服、新たな協働事業といった団体同士の連携を促進させ、さらなる市民活動の充実を図る。 Ⅰ．市民活動団体同士の連携を図る交流会(５回開催) Ⅱ．市民活動への参加を促進させる交流会（２回開催） Ⅲ．団体同士が知識やノウハウを共有する交流会（３回開催）	年10回開催 H28年５月～H29年３月
SAVE JAPAN プロジェクト	損保ジャパン日本興和、日本NPOセンターが展開する「SAVEJAPANプロジェクト」の新潟エリアを担当する。今年度は、県内で活動する環境保全分野のNPOと連携し、市民の自然環境保護活動への参加促進を目的としたイベントを開催する予定。 ★数値目標：イベント参加者数100名	９月～12月予定 新潟県内

市民のＮＰＯへの支援を高める事業		
くびき野 市民活動フェスタ	昨年度見直しを図った運営方法や企画を継続し、夏に約1か月間のイベントを開催する。市民にNPOや市民活動への参加を広げるという原理原則を柱に、参加団体同士のネットワークづくも深め、くびき野地域のNPOや市民活動の活性化につなげる。 数値目標：参加団体30団体、協賛20件	5月～8月まで実行委員会 イベント集中日8月予定 ・NPO、市民
◎　にいがたNPO基金	引き続き、市民や企業等への周知及び寄付募集を行う。特に、昨年度システムの見直しを行った「ひとくちの寄付」キャンペーン及び連動する「新潟ろうきんNPO寄付システム」の寄付募集を強化する。助成事業については、年度末に150万円の助成を目指す。また、助成事業開始から3年度経過したので、本基金助成事業について報告及び評価を実施する。 ★数値目標：おまかせプログラム寄付額300万円、おまかせプログラム助成額200万円、「ひとくちの寄付」キャンペーン寄付額130万円	「ひとくちの寄付」通年 １月中旬～／本体助成告知 ３月中旬／選考及び助成先決定
災害支援 （上越市社会福祉協議会、上越青年会議所、上越市との協働事業）	上越市で災害が発生した際、災害ボランティア活動における関係団体間の連携体制を構築することを目的とした「上越市災害ボランティア連携推進会議」について、引き続き取り組む。今年度は災害支援についての研修会を合同で企画する。	随時
地域に自主・自立したＮＰＯを増やす事業		
法人設立、運営相談	相談業務に対応できる人材育成を図って行く。NPO法人会計基準に関する相談対応に複数スタッフが携われる体制をつくる。	スタッフ研修 NPO団体、NPO法人
講座	他団体と協力しながら、NPO法人の会計や税務、地域づくりに関する講座を開催していく。	7月「NPOの税務について」高田法人会
講師派遣	数値目標：10件の派遣 サポートセンター関係者の講師派遣を進める。	随時 ・市民、企業、行政、NPO団体
協働環境の整備	昨年度、上越市が行った市民活動団体実態調査の結果をもとに、地域の市民活動の推進に必要な取り組みについて、行政と協力しながら検討し、来年度以降の事業として提案していく。	上越地域 ／行政、企業、NPO
印刷機設置	ＮＰＯの発信力と利便性の向上を目的に上越市NPO・ボランティアセンターにカラー印刷機を設置。団体に利用してもらう。 数値目標：単色印刷　500,000枚の利用 カラー印刷　70,000枚の利用	通年
◎　NPO インキュベーション	事務所の活用に向け、施設面の整備に加え、窓口代行や他団体の事務局委託等ソフト面の整備を提供できる準備を進める。	通年

くびき野ＮＰＯサポートセンターの運営に関する事業		
総合情報誌	地域や県内の社会活動、イベント情報を紹介するとともに、にいがたＮＰＯ基金の情報も織り交ぜたくびき野版社会活動総合情報誌「ささら」を季刊誌として発行する。	A4カラー、8P～12P 発行部数／2,000部 年4回発行
会員拡大	会員の交流を図るイベントやサロンの実施 会員目標：個人会員120、団体会員80、企業会員120	交流会１回、サロン３回 ・個人、企業、団体
総会	年１回	5月　・全会員
理事会	年間5回	理事
新潟県認定への移行	新潟県認定の作業を行う	６月

他団体主催の事業、会議への参加	
市民団体	NPO法人マミーズ・ネット　じょうえつ子育てinfo 評議会　委員
民間	上越市市民プラザ全体運営委員会　委員 社会福祉法人みんなでいきる　理事
上越市	上越市新年祝賀会実行委員会　委員 上越市表彰審査会　委員 新潟県共同募金会上越支会　委員
県内	一般財団法人新潟ろうきん福祉財団　理事、NPO等助成事業選考委員会　委員 特定非営利活動法人新潟ＮＰＯ協会　理事 特定非営利活動法人NPOさんじょう　理事
全国	特定非営利活動法人日本ＮＰＯセンター　理事

第４号議案　平成 28 年度事業予算（案）

特定非営利活動に係る活動予算書

※定款第３３条の収支決算を活動計算書と呼んでいます。

特定非営利活動法人くびき野NPOｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ　　［税込］（単位：円）

全事業所　　自 平成28年 4月 1日　至 平成29年 3月31日

《経常収支の部》

Ⅰ　経常収入		
1. 受取会費		
個人会費	600,000	
団体会員	2,000,000	
受取会費 合計		2,600,000
2. 受取寄附金	4,300,000	
3. 受取助成金	0	
4. 事業収入		
自主事業収入		
講師派遣	150,000	
参加料収入	60,000	
広告料収入	4,000,000	
印刷機カード販売	1,250,000	
NPOインキュベーション	300,000	
自主事業収入 合計		5,760,000
受託事業収入		
上越市市民活動支援事業	3,528,097	
SAVE JAPANプロジェクト	1,000,000	
受託事業収入 合計		4,528,097
5.その他収益		
受取利息	726	
雑収入	0	
その他収益 合計		726
経常収入　計		17,188,823
Ⅱ　経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給与手当	8,500,000	
法定福利費	780,000	
人件費 合計	9,280,000	
(2)その他経費		
印刷費	250,000	
支払報酬	40,000	
業務委託費	630,000	
通信費	750,000	
研修費	50,000	
賃借料	78,000	
備品消耗品費	550,000	
助成金	1,800,000	
旅費交通費	350,000	
地代家賃	0	
租税公課	1,000	
雑費	50,000	
その他経費 合計	4,549,000	
当期事業費 計	13,829,000	
事業費　計		13,829,000

2. 管理費		
(1)人件費		
給与手当	700,000	
法定福利費	30,000	
人件費 合計		730,000
(2)その他経費		
事務運営会議費	100,000	
印刷消耗品費	180,000	
通信費	360,000	
備品費	30,000	
旅費交通費	100,000	
地代家賃	1,500,000	
光熱費	130,000	
租税公課	1,050	
雑費	150,000	
その他経費 合計		2,551,050
管理費 計		3,281,050
経常費用計		17,110,050
経常収支差額		78,773
《正味財産増減の部》		
【正味財産増加の部】		
正味財産増加の部 計		78,773
【正味財産減少の部】		
当期収支差額	0	
正味財産減少の部 計		78,773
法人税等		70,000
当期正味財産増加額		8,773
前期繰越正味財産額		1,695,120
当期正味財産合計		1,686,347

第 5 号議案　役員の選任

新任

渡邉　信子　　（団体会員・NPO 法人新潟 NPO 協会）

くびき野NPOサポートセンター　会員一覧

平成28年5月13日　現在

会員数／261　【企業／93（休会／2）　団体／63　個人／105（休会／1）】

＜ 団 体 会 員 ＞

（ 企 業 ）

アイエムタクシー　株式会社
医療法人社団　愛クリニック
株式会社　アイシン
株式会社　アミューズ
株式会社　有沢製作所
アルコア・ホイール・プロダクツ・ジャパン株式会社
有限会社　石倉製麺所
株式会社　石田工業所
株式会社　一小イチコ
株式会社　井手塾
株式会社　いとう商会
稲垣鐵工　株式会社
株式会社　岩の原葡萄園
株式会社　植木組　上越支店
株式会社　上野金物
株式会社　宇喜世
ウシキ株式会社
株式会社　内山ホーム
株式会社　エコシステム
株式会社　SBFコーポレーション
有限会社　越後車輌
大島自動車販売　株式会社
株式会社　大島ホケン
オギハラ工業　株式会社
おひさま耳鼻咽喉科
株式会社　加賀田組　上越営業所
株式会社　柿崎機械
カネヨ運輸　株式会社
株式会社　木村板金工業
株式会社　久比岐開発
頚城酒造株式会社
株式会社　くびき野ライフスタイル研究所
株式会社　ケーナール
株式会社　謙信堂
高坂防災　株式会社
株式会社　小山工業所
医療法人社団　小山歯科医院
株式会社　齊藤商事
サクラ印刷　株式会社
株式会社　サトコウ
株式会社　品川アート・プロ
島津工業　株式会社
有限会社　ジャンプ　割烹　明治庵
上越ケーブルビジョン　株式会社
株式会社　上越シビックサービス
上越信用金庫
株式会社　上越タイムス社
株式会社　上越メンテナンス
株式会社　上新ビルサービス
株式会社　新金谷
有限会社　新興運輸
株式会社　鈴木コーヒー
有限会社　正香園
株式会社　第一印刷所　上越支店
大栄建設　株式会社
株式会社　大黒屋高田ターミナルホテル
高達倉庫　有限会社
合資会社　竹田酒造店
長養館
有限会社　月徳飯店
株式会社　東光クリエート
東北電力　株式会社　上越営業所
株式会社　ナルス
新潟県上越国土測量　株式会社
新潟精密　株式会社
新潟太陽誘電株式会社
有限会社　日本ビジネスサポート
株式会社　バーツ・プロダクション
有限会社　白金堂
原矯正歯科
飛田テック　株式会社
株式会社　平林塗装
有限会社　フクザキ
有限会社　福田商店
平安セレモニー　株式会社
株式会社　平八
株式会社　ほうとく
北陸工業株式会社
株式会社　保坂工務店
株式会社　ホンダプリモミズサワ
株式会社　マキタ創建
食堂まちや
株式会社　丸山酒造場
三井企画　株式会社
三星工業　株式会社
みよし
株式会社　山崎建設
株式会社　ヤマダトータル
有限会社　ユー・アイ工業
株式会社　ランドスタッフ
有限会社　リフォーム119
株式会社　リボーン
有限会社　わかなみ

（五十音順）

（ N P O 法 人 ）

NPO法人　えちご若者元気塾
NPO法人　NPOさんじょう
NPO法人　NPO雪のふるさと安塚
NPO法人　おおがたスポーツクラブ
NPO法人　大杉の里
NPO法人　おりづる
NPO法人　かみえちご山里ファン倶楽部
NPO法人　木と遊ぶ研究所
NPO法人　くびき里やま学校
NPO法人　くびき振興会
NPO法人　くびきのお宝のこす会
NPO法人　頸城野郷土資料室
NPO法人　くびき来夢ネット
NPO法人　くわどり大杉の家
NPO法人　国際フリースクールICAN
NPO法人　骨髄バンクサポート新潟
NPO法人　コミュニティケアありがとう
NPO法人　さいがたぬくもりの会
NPO法人　しごとのみらい
NPO法人　シニアネットワークあらい
NPO法人　上越地域学校教育支援センター
NPO法人　上越地域活性化機構
NPO法人　食の工房ネットワーク
NPO法人　女性みちみらい上越
NPO法人　素人芝居大浦安
NPO法人　スキップ
NPO法人　長野県NPOセンター
NPO法人　南葉
NPO法人　新潟NPO協会
NPO法人　新潟絵屋
NPO法人　新潟県災害救援機構
NPO法人　はつらつライフ相談館
NPO法人　ひまわりクラブ
NPO法人　平丸スゲ細工保存会
NPO法人　フェニックス
NPO法人　ふるさと越後・温かい音楽の会
NPO法人　ふるさとワッショイ
NPO法人　ポプラの家
NPO法人　松之山いきいき隊
NPO法人　マミーズ・ネット
NPO法人　緑とくらしの学校
NPO法人　ゆめきゃんぱす

（五十音順）

（ そ の 他 団 体 ）

あおぞらCLUB
（有）アセス
公益財団法人AFS日本協会上越支部
上越おやこ劇場
公益社団法人　上越青年会議所
上越〈対話法〉研究会
社会福祉法人上越妙高福祉会
真宗大谷派　高田別院
公益社団法人　高田法人会
直江津銀行とﾗｲｵﾝ像の保存活用を支援する会
新潟つながるそばの会
ぷらっとほーむ
ふるさとのジャズ交流祭実行委員会
NGO Kubikino 前島密くらぶ
妙高からむし研究会
妙高市市民活動支援センター
一般社団法人　妙高青年会議所
社会福祉法人　みんなでいきる
連合新潟上越地域協議会
社会福祉法人　ロングラン

（五十音順）

＜ 個 人 会 員 ＞

相澤　吉久
秋山　博子
秋山　武司
秋山　三枝子
上石　喜代子
明間　清治
阿部　葉子
荒川　浩和
飯田　孝浩
五十嵐　公子
池田　洋子
石平　春彦
石田　剛史
伊関　望
稲井　義一
今井　徹
岩野　秀人
植木　めぐみ
上野　みさよ
上松　和子
歌川　多喜司
梅谷　守
青海　一由
大島　誠
大島　洋一
大滝　邦洋
大原　啓資
大前　敦巳
岡田　未知子
岡田　隆志
岡庭　洋一
岡本　吏郎
荻原　潔
荻原　幸子
笠井　光俊
風間　直樹
柏倉　実
片桐　友紀
加藤　泰輔
金子　廣水
金子　洋二
川瀬　明美
久保田　正
熊木　勉
河野　凉子
小林　周子
小林　俊一
小林　純子
小林　久子
小柳　勝司
近藤　久美子
近藤　尚仁
近藤　優子
斉川　紀夫
佐久間　清子
笹川　コメ
佐藤　朋子
佐藤　雅子
佐藤　正宏
霜村　浩
新保　絵梨
関原　英里子
世古　一穂
高島　信之
髙鳥　修一
高橋　美嘉子
武田　公夫
田中　一裕
田村　雅彦
塚田　俊幸
椿　卓士
寺﨑　敬子
徳武　良平
中川　幹太
長崎　忍
長野　重夫
西山　要耕
楡井　辰雄
沼屋　希夫
野本　洋介
長谷川　清
原田　博美
平出　武
平原　匡
平良木　哲也
笛田　美帆
福田　聖
藤田　恵美子
古川　恵美
古澤　良彰
本多　織音
松倉　久枝
松田　典子
三浦　一浩
水野　カホル
宮越　和吉
森山　由美子
安田　浩
山口　善敬
山田　護
山本　毅
横田　克彦
横田　聖
吉崎　利生
吉田　侃

（五十音順）

くびき野地域　NPO 法人一覧

NO	名　　称	理事長名	所在地	認証年月日	活 動 の 目 的
1	くびき野NPOサポートセンター	内山　勇人	上越市	H11.4.12	NPO（非営利の市民活動団体）相互の情報交換や連携を図り、新たに特定非営利活動法人を作ろうとする団体及び個人への活動支援を行うことを目的とする。
2	木と遊ぶ研究所	室岡　耕次	上越市	H11.4.12	森林および環境の保全。
3	新潟県災害救援機構	梅澤　圓了	上越市	H12.5.19	災害救援活動・社会教育の推進。
4	シニアネットワークあらい	北村　譲	妙高市	H13.9.19	保健、医療又は福祉の増進・まちづくりの推進。
5	徳合ふるさとの会	塚越　秋三	糸魚川市	H13.10.2	環境保全・まちづくりの推進。
6	スキップ	丸山　柾子	上越市	H13.10.17	高齢者・障害者の自立支援による地域福祉の発展。
7	くびき里やま学校	大嶋　清一	頸城区	H13.10.19	環境保全、社会教育の推進。
8	かみえちご山里ファン倶楽部	和瀬田 仙二	上越市	H14.2.19	まちづくりの推進・文化、芸術の振興。
9	ふるさとワッショイ	久保田　雄司	旧松之山町	H14.5.17	自然の中での体験活動を通した都市・地方の交流化、社会教育の推進。
10	上越地域学校教育支援センター	小林　毅夫	上越市	H14.7.10	子どもの健全育成・社会教育の推進。
11	素人芝居大浦安	渡邉　浩一	浦川原区	H14.12.3	地域づくり演劇によるまちづくり。
12	アースデイマネー上越	中谷内 美昭	上越市	H14.12.3	アースデイマネーの普及開発・まちづくり。
13	食の工房ネットワーク	小林　元	上越市	H15.3.6	農産物・農産加工品の調査・研究・開発・啓蒙による食の安全と地産地消の発展。
14	関川水辺クラブ	小林　正夫	上越市	H15.3.18	まちづくりの推進・文化、芸術の振興。
15	南葉	久保田 洋子	上越市	H15.3.31	高齢者福祉の増進。
16	コミュニティケアありがとう	今井　康子	上越市	H15.7.24	高齢者介護サービス支援。
17	新エネルギー糸魚川	下山　秀一	糸魚川市	H15.8.4	新エネルギーに関する情報提供、新産業の企画等による地域活性化。
18	にいがた環境監査機構	熊木　繁雄	上越市	H15.8.11	環境保全。
19	女性みちみらい上越	野本　幸	上越市	H15.8.25	「道」をキーワードとしたまちづくりの推進・文化、芸術の振興。
20	上越地域活性化機構	水上　喜芳	上越市	H15.9.8	まちづくりの推進・情報化社会の発展。
21	「ゆきの里山」暮らしの創造ネットワーク	矢野　宏明	安塚区	H15.11.28	地域農業の活性化、まちづくりの推進及び環境の保全など。
22	はつらつライフ相談館	小林 富佐夫	上越市	H15.12.18	高齢者福祉の増進。
23	さいがたぬくもりの会	野本　武義	大潟区	H16.2.9	精神障害者の自立および生活の質の向上を援助し、精神医療、保健福祉の増進。
24	七福神	藤井　正己	妙高市	H16.2.17	健康、医療、福祉のサービス事業による福祉の増進。
25	くびき来夢ネット	久保田 幸子	頸城区	H16.2.19	地域食文化の継承、食農交流などによる地域活性化。
26	ゆめきゃんぱす	阿部 知英子	妙高市	H16.3.15	妙高地域の子育て支援。
27	ユートピアくびきスポーツクラブ	松縄　武彦	頸城区	H16.4.16	運動・スポーツ活動の普及推進。
28	新潟県セパタクロー協会	三原田 清隆	上越市	H16.6.3	セパタクロー競技の普及発展、スポーツを通じて青少年の健全育成と国際交流を図る。
29	妙高笹ヶ峰ファン倶楽部	竹田　静夫	妙高市	H16.6.17	妙高笹ヶ峰地区の環境整備、地域の振興・活性化。
30	松之山いきいき隊	竹内　茂俊	旧松之山町	H16.8.12	助け合いによる支援活動を行い地域福祉の増進を図る。
31	緑とくらしの学校	小菅　江美	上越市	H16.8.12	自然体験を通じて、次代を担う子どもたちの心の育成や自然と寄り添う暮らしの提案事業を行う。
32	マミーズ・ネット	中條 美奈子	上越市	H16.8.19	子育て支援、男女共同参画社会の推進。
33	ぐりーんバスケット	前田　光恵	糸魚川市	H16.9.10	相互援助活動による有償在宅福祉ボランティア活動を行う。
34	自然王国ほその村	江口　武次	安塚区	H16.10.12	農村と都市との交流、福祉の増進、農地・環境の保全など、中山間地域の集落づくり。
35	「高志の福祉村」明るく豊かに暮らすネットワーク	小嶋　修	糸魚川市	H16.11.17	高齢者の社会生活、農業、漁業、林業の活性化、まちづくりの推進及び環境の保全など。
36	福祉研究会	内山　孝子	上越市	H16.11.19	福祉の増進、障害児（者）へのノーマライゼーションの普及啓発、心豊かなまちづくりの推進。
37	NPO雪のふるさと安塚	八木　勇二	安塚区	H16.11.19	安心して暮らせる地域を目指して、地域の活性化。
38	上越市民謡協会	岩嶋　勇治	上越市	H16.12.22	民謡・舞踊の普及・発展。
39	妙高かいけつ市民団	堀川　一	妙高市	H17.1.20	高齢者、障害児（者）、子供に対して福祉の増進。
40	認知性高齢者グループホームはなぞの	北澤　米藏	浦川原区	H17.1.28	高齢者福祉の増進。
41	全国地域生活支援ネットワーク	大原　裕介	上越市	H17.2.25	私たちは、「ユニバーサルな支援による、ともに生きる地域社会づくり」を目指している。その実現のために、地域生活支援をより一層推進し、全国の当事者や事業者、行政、政治など、関係者の横のつながりを深め、国民的な理解と共感を広げられるよう活動を展開していきたい。
42	夢あふれるまち浦川原	武田　良則	浦川原区	H17.4.28	住民が安心して暮らせる環境を創出し、夢と活気のあるまちづくりに寄与する。
43	ささえ愛みんなの家	清水　恵一	上越市	H17.5.12	障害者や高齢者、また母子などへの支援活動、地域福祉の増進。
44	妙高高原	金子　キヨノ	妙高市	H17.6.20	より多くの人々に社会福祉の必要性と充実に寄与する。
45	スポーツクラブあらい	東條　邦昭	妙高市	H17.6.24	健康づくりから競技力向上にいたる生涯スポーツの振興に寄与する。
46	うらがわらスポーツクラブ	竹内　幸平	浦川原区	H17.6.24	スポーツ振興と健康づくり及び文化活動に関する事業を行い、豊かな地域社会の創造に寄与する。
47	いきいき・長沢	樗澤　秀人	妙高市	H17.7.15	行政、地域住民と協働して、個性と活力に満ちあふれた地域づくりに寄与する。
48	国際フリースクールICAN	楡井　辰雄	上越市	H17.9.30	子どもに自分の価値の自覚と他者を尊重する力を養うための教育活動を行う。
49	くわどり大杉の家	瀧谷　富子	上越市	H17.10.7	高齢者や障害者に対する通所介護などの在宅介護事業を行う。
50	ひまわりクラブ	松原　義一	上越市	H17.11.15	障害者への就労支援、生活自立支援事業を行い、地域福祉の向上に寄与する。

51	ほくほく村	柳　靖治	旧松代町	H17.12.1	ほくほく線の活用による、沿線地域の活性化に寄与することを目的とする。
52	大杉の里	藤田　こうし	上越市	H18.5.31	障害児者の自立支援、地域生活支援に関する事業を行い、地域福祉の向上に寄与する。
53	フェニックス	小山　周二	上越市	H18.6.29	神経難病患者や障害者等、移動困難者への介添え・介助。移送を主たる内容にした福祉の充実に寄与する。
54	ポプラの家	中村　功平	上越市	H18.7.7	心身障害（児）者の社会参加と自立を図ることを目的とする。
55	妙高こうげんむら	那須　秀康	妙高市	H18.10.3	妙高の豊かな自然環境のなかで自然の保護育成、文化親睦活動を行う。
56	ナースネット上越	中川　　泉	上越市	H19.5.23	保健、医療、福祉の安定と向上に関する事業を行い、健康生活の維持増進に寄与する。
57	くびきのお宝のこす会	市川　義雄	頸城区	H19.6.4	くびき地域に点在する貴重な歴史・文化遺産や自然環境資源を、掘り起こし、磨きをかけ、まちづくりに活かす。
58	頸城野郷土資料室	石塚　正英	上越市	H20.2.12	民族文化や遺失・損壊の著しい郷土の文化財を保護するために資料室を設置し、郷土文化の保存と再編成を図る。
59	マハルコ	白鳥　忠司	上越市	H20.3.7	国際結婚、多重債務、地球環境保全の情報提供、相談を行い、生活環境の改善、日本の国際化、人権擁護、平和の推進を図る
60	上杉謙信の里	田中　　実	上越市	H20.3.24	山城の保全活動及び拠点作り、自然・環境・文化保存を通して、生涯学習振興に貢献する。
61	越後妻有里山協働機構	若井　明夫	旧松代町	H20.6.27	越後妻有地域の人々の志と協働によって、地域のアイデンティティの確立、雇用の創出、里山の保全を図る地域をつくる。
62	骨髄バンクサポート新潟	斉木　桂子	上越市	H20.9.26	骨髄バンクを必要とする患者やその家族、骨髄提供者のための環境整備。広く市民に対して骨髄バンクの理解を深める活動。
63	えちご若者元気塾	藤田　健男	上越市	H20.12.25	ニート・引きこもり・フリーター等の状態にある若者に対して、相談支援・就労支援を行う。
64	天心記念妙高赤倉芸術振興協会	村越　昭文	妙高市	H20.12.25	近代美術の祖、岡倉天心の遺志を継ぎ、芸術文化活動を推進する。
65	上越メンタルネット	笠原　一雄	上越市	H21.2.2	クオリティオブライフの向上につながる事業を行い、たとえ障害を負ってもなお人生の主権者として生きることを支援する
66	春日サッカーコミュニティ	米田　知弘	上越市	H21.2.24	主に青少年に対して、サッカークラブの運営や大会に関する事業を行い、地域スポーツの振興に寄与する。
67	ふるさとづくり妙高	山田　　強	妙高市	H21.3.23	住民と行政の協働により、地域の中で育まれた生活文化を受け継ぎ発展させに、活力あるまちづくりを推進する。
68	街なか映画館再生委員会	岸田　國昭	上越市	H21.6.24	上越市本町6丁目にある街なか映画館の維持運営、それを通じて本町界隈のにぎわいの創出と地域文化の向上。
69	よもぎの会	小林　良子	牧区	H21.8.12	食に関する情報を長期的に幅広く市民に向けて発信し、地域の活性化に寄与する。
70	ふるさと越後・温かい音楽の会	中村　真二	大島区	H22.2.17	人と人とをつなぐ温かい音楽に関する事業を行い、温かい地域社会作りに寄与することを目的とする。
71	清里まちづくり振興会	梅澤　正直	清里区	H22.3.3	住民と行政の協働により、地域の特性を生かした、豊かなまちづくりを目的とする。
72	妙高自然アカデミー	敷根　俊一	妙高市	H22.3.30	自然・登山の案内や自然体験に関する事業を行い、地域の活性化と自然観光の発展に寄与する。
73	上越はつらつ元気塾	渡邉　隆	上越市	H22.6.16	産、学、官とのパートナーシップを実現し、上越地域の市民に生きる知恵を身につける場を提供、地域の活力づくりに寄与する。
74	妙高山麓自然体験活動指導者会	藤井　清比古	妙高市	H22.8.30	自然体験活動を行うことによって、子どもの社会性や人間性をはぐくみ、学校教育支援や教育環境を整備することを目的とする。
75	街なみFocus	髙野　恒男	上越市	H22.9.30	町家交流館「高田小町」の周辺地域で受け継がれてきた歴史と伝統文化と景観を継承する活動を行い、地域活性化を図る。
76	しごとのみらい	竹内　義晴	妙高市	H22.11.30	仕事へのやる気と喜びを得られる環境作りを支援することにより、やりがいと生きがいを持って働ける社会を創造することを目的とする。
77	悠藍睦会(ゆうあいむつみかい)	君嶋　昇	妙高市	H23.3.4	障害のある方・福祉サービス利用者に対して地域生活支援や就労支援事業を行い、自立した地域生活への実現に寄与する。
78	牧振興会	武田　正一	牧区	H23.5.25	互いに支え合い、安心して暮らせる地域を目指し、牧らしい人、物、心を外部に発信し、もって地域の活性化に寄与する。
79	国際教育事情研究会	風間　邦治	上越市	H23.6.8	日本の教育向上を図るため、広く海外の教育現場の視察を行い、日本の教育に参考となる情報を収集し研究を行い、成果を市民や教育機関に広く伝える。
80	信越サイクリング協会	林　靖夫	妙高市	H23.8.18	サイクリング文化の振興を通して、近隣市町村及び都市間交流を促し、上信越地域における観光資源の再認識及び新しい価値の創造に寄与する。
81	越後青苧の会	中戸　正子	上越市	H22.5.14	青苧を用いての体験学習並びに地域間交流の推進に関する事業、伝統文化振興事業、地域の伝統的なものづくりの啓発・推進に関する事業を行う。
82	おおがたスポーツクラブ	五十嵐　敏夫	上越市	H23.12.28	スポーツ活動を通した、健康増進と健全育成、コミュニティーづくりに寄与する。
83	謙信の郷	和田　幸二	上越市	H24.2.7	自然、文化、歴史、味覚に関する調査研究・情報収集を行い、新たな物造り・再開発の企画等を提案することによりまちづくり・経済活動の活性化に寄与する。
84	夢マッチング	上野　一美	妙高市	H24.9.18	衰退しつつある中山間地域を、未来に夢の持てる活気ある農村コミュニティーとして再生し、心豊かで持続可能な社会の実現を目的とする。
85	さんわスポーツクラブ	髙橋　守夫	上越市	H24.9.19	上越市三和区及び近隣住民に対して、スポーツや文化に関する事業を行い、住民の健康づくり、青少年の健全育成並びに地域の活性化に寄与することを目的とする。
86	鳥獣被害防止対策猟友会	牛木　義晴	上越市	H24.10.17	狩猟の知識の普及及び狩猟道徳の向上を通じて、上越地域の農林漁業者に係る鳥獣被害の防止、鳥獣資源の確保、狩猟の適正化を図り、農林水産業の振興に寄与する。
87	妙高高原スキー連盟	野本　和博	妙高市	H24.12.27	スキー・スノーボードに関する選手、指導者の養成事業、生涯スポーツとしての振興および妙高地域の文化や地域社会の発展に寄与する。
88	三和区振興会	服部　誠治郎	上越市	H25.1.17	地域の住民や諸団体及び行政との協働により「元気な地域づくり」を進め、官民一体となった新しい「住民サービス」を創出することを目的とする。
89	おりづる	齊藤　田津子	上越市	H25.3.19	心身に障がいを持つ人に対して、食事提供サービスや販売の技術習得に関する事業を行い、居場所を提供すると共に就職や社会復帰の促進に寄与する。
90	はぐくみの会	太田　松雄	十日町市	H25.5.7	青少年の非行防止及び犯罪抑止のために街頭巡回活動を行い、青少年が心身ともに、健やかに成長することを支援し、互いの個性と人格を尊重し合い、共存共栄する社会の実現に寄与することを目的とする。
91	高田瞽女の文化を保存・発信する会	濁川　清香	上越市	H25.5.8	斎藤真一画伯の上越市への寄贈作品ならびに高田瞽女の研究資料の常設展示にむけた活動を行い、高田瞽女の文化を保存・発信すること、またそれを通して上越地域のまちづくりに寄与することを目的とする。
92	くびき振興会	井部　辰男	上越市	H25.9.2	上越市頸城区に居住する者に対して、まちづくりに関する事業を行い、上越市頸城区に居住する者の生活に寄与することを目的とする。
93	保倉川太鼓	大滝　義輝	上越市	H25.11.6	地域住民に対し、和太鼓の演奏、指導及び普及に関する事業を行い、次世代の健全育成、地域コミュニティーの発展、文化の振興に寄与することを目的とする。
94	げんき妙高	太田　善万	妙高市	H25.11.6	生涯をとおし「げんき」に健康で明るく暮らせる地域「妙高」を創る「健康保養地づくり」のために妙高市民をはじめ、この地で健康づくりを望む全ての方々に、情報の提供や普及啓発、健康プログラムの提供を行い、以って健康寿命の延伸、医療費の削減を図ること。また、高齢者、身体的障害者等の方々の生活障害を緩和するための日常的な生活支援に貢献することを目的とする。
95	シニアライフサポートにいがた	髙橋　弘子	上越市	H26.1.6	様々な就労促進活動により国民一人一人の自立を促すと同時に自己実現の機会を創出し、国民一人一人の生活品質（QOL）の向上を目指すことを目的とする。
96	上越ラジコン倶楽部	佐野　武敏	上越市	H26.3.20	ラジコン模型機の操縦を行うためのフィールド整備及びラジコン模型愛好家に対する安全操作に関する啓発活動を行い、ラジコン模型機を安全に楽しむための環境を整備することを目的とする。
97	糸魚川さじき席	天井　貞	糸魚川市	H26.9.26	青少年の精神的、身体的な健全育成を図るため、糸魚川地域の伝統競技である相撲道に関する各種事業を行い、市民に夢と活力を与え、地域の活性化に寄与することを目的とする。
98	耕太郎農園	高波　耕太郎	上越市	H26.11.12	地域住民と障害者や高齢者に対して、地域社会を豊かで住みよくするための保健、医療又は福祉の増進に関する事業と農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動として、農業者の育成と都市との交流等を行い、これらの増進と地域の活性化に寄与することを目的とする。
99	平丸スゲ細工保存会	柴野　美佐代	妙高市	H27.3.18	妙高市平丸地区に伝わるスゲ細工（干支等）の保存伝承やスゲ細工制作者数の拡大に関する事業を行い、地域の活性化や産業振興に寄与することを目的とする。
100	中郷区まちづくり振興会	竹内　靖彦	上越市	H27.4.16	中郷区の住民に対して、住民と行政の協働によって地域の歴史や生活文化を受け継ぎ、現代に活かして発展させ、豊かな地域社会を築いていくことを目的とする。
101	新潟県公立学校事務支援センター	加藤　順一	上越市	H27.4.16	新潟県内の市町村立学校の学校事務業務を支援し、円滑な学校教育運営に寄与することを目的とする。
102	浦川原桜づつみ公園を守る会	村松建夫	上越市	H27.11.30	浦川原区及び近郊地域に対し、地域の桜づつみの環境保全活動に関する事業を行い、地域社会に寄与することを目的とする。